

# 道の駅「北条公園」基本設計説明書

令和4年8月 北栄町



## 目次

1. 設計概要	1
2. 基本方針	2
3. 基本設計図	3
4. 概算工事費・事業スケジュール	7

※本説明書は、基本設計時点の内容であり、今後の実施設計等により変更となる場合があります。  
(基本設計) 大まかな仕様を決める設計 (実施設計) 基本設計をもとに工事着工に向けた詳細部分までの設計

# 1. 設計概要

## (1) 整備位置

- 整備位置 鳥取県東伯郡北栄町田井～国坂
- 敷地面積 約26,000㎡

## (2) 整備施設概要

### <北エリア>

#### ○駐車場

大型車 12台 小型車 80台 (うちハートフル 3台)

#### ○トイレ棟 206㎡

- ・情報・休憩コーナー
- ・トイレ

男性トイレ 小 5器、大 3器、洗面 3器

女性トイレ 小 1器、大 11器、洗面 3器、パウダー 4器

多目的トイレ 2器

- ・授乳室
- ・地域振興施設 (レストラン、ファストフード、農産物直売所)

#### ○キャンプ場

- ・オートサイト、一般サイト、バンガロー、バーベキュー棟 (新築)

### <南エリア>

#### ○駐車場

大型車 24台 小型車 169台 (うちハートフル 4台、EV 3台)

#### ○駅舎 1,493㎡

- ・情報・休憩コーナー
- ・トイレ

男性トイレ 小 7器、大 4器、洗面 3器

女性トイレ 小 1器、大 17器、洗面 5器、パウダー 6器

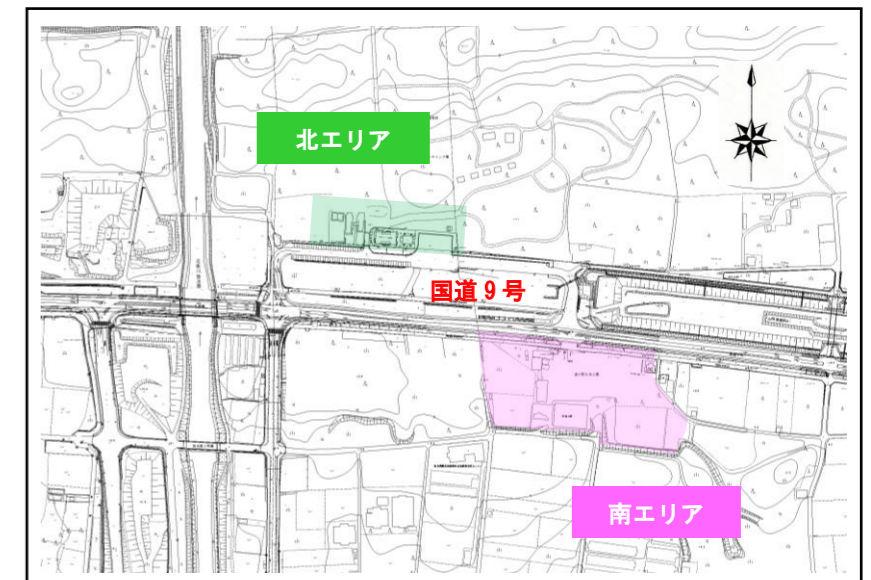
多目的トイレ 2器

- ・授乳室
- ・地域振興施設 (レストラン、ファストフード、農産物直売所、キッズコーナー、中庭テラス 等)

#### ○附属棟 231㎡

- ・防災倉庫、ハートフル駐車場、自転車駐輪場

#### ○自動二輪車駐輪場 17㎡



## 2. 基本方針

### (1) 整備方針

#### (1) 誰もが立寄りたくなる個性的で魅力的な道の駅 :【交流人口の拡大】

- ◇個性的で魅力的かつインパクトのある施設整備
- ◇白砂青松の絶好のロケーションを活かし、多様なアウトドア体験を満喫できるオートキャンプ場
- ◇多様な機能を備えた「プラスαの魅力づくり」の推進

#### (2) 町の玄関口・観光案内の拠点としての道の駅 :【おもてなしの充実】

- ◇道路情報、災害情報、町内外の観光情報、イベント・グルメ情報の提供、特産品の販売紹介
- ◇道の駅「大栄」との連携



#### (3) 産業振興により地域に元気を創出する道の駅 :【北条砂丘のめぐみを最大限に活用】

- ◇豊富な農産物（ぶどう、長芋、らっきょう等）を活かした食文化の提供
- ◇北栄町の新たな魅力となるオリジナル商品の開発
- ◇地元生産者や商工業者との密接な連携、雇用の創出
- ◇道の駅施設の管理運営の効率化

#### (4) 女性客や子ども、外国人観光客等が安心して楽しめる道の駅 :【多様なニーズへの対応】

- ◇子ども連れの女性客、ペット連れ利用者等が安心して利用できる施設整備
- ◇外国人観光客にも対応可能な観光案内機能の導入
- ◇女性層をターゲットにしたお洒落なデザインによる施設整備
- ◇施設全体のユニバーサルデザイン化、変化に富んだ多様な宿泊施設（オートキャンプ場）



#### (5) 防災拠点として地域を守る道の駅 :【道の駅の防災拠点化】

- ◇緊急避難場所、物資供給の場、復旧・復興支援活動の場としての活用
- ◇平時の機能を災害時に活用できるような施設整備
- ◇災害用トイレ、備蓄倉庫、耐震性貯水槽、非常用電源設備等の設置

整備方針

### (2) 整備の目的・コンセプト

#### 1) 道の駅の整備目的

北条砂丘（農業と自然）から北栄町を『元気』にすること

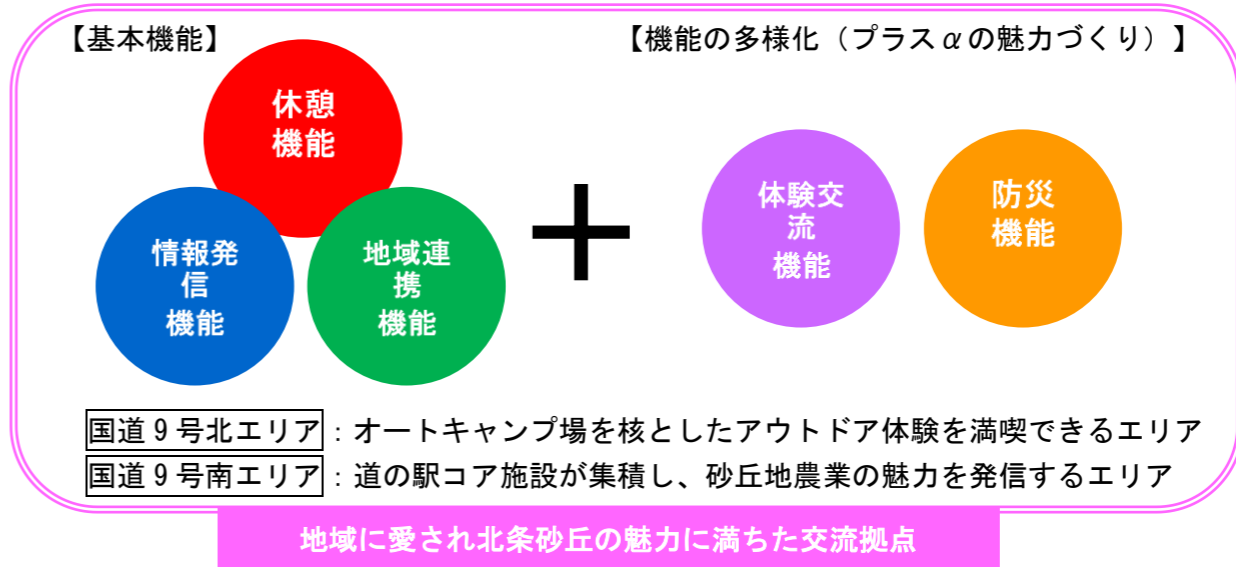
#### 2) 道の駅の基本コンセプト

地域に愛され 北条砂丘の魅力に満ちた交流拠点

#### 3) 道の駅の整備テーマ

北条砂丘のめぐみ

### (3) 導入機能のイメージ



### (4) 導入機能別の基本方針

導入機能	基本方針（施設展開イメージ）
休憩機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての利用者にとって安全でわかりやすい、ゆとりある駐車場</li> <li>・誰もが利用しやすい清潔で広々としたトイレ</li> <li>・子育て世代が安心して快適に利用できる温かみのある施設</li> <li>・ドライバー等の疲れを癒す居心地の良い休憩施設</li> </ul>
情報発信機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路情報や交通情報、気象情報、災害情報等をタイムリーに提供する場</li> <li>・観光施設（青山剛昌ふるさと館など）、イベント情報、歴史・文化等の紹介</li> </ul>
地域連携機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北条砂丘の豊かな恵みを提供する個性が売りの産直施設</li> <li>・北栄町ならではの特産品を揃えた土産物販売コーナー、品数豊富な売店</li> <li>・地元食材を使用した美味しくヘルシーな料理を提供するレストラン</li> </ul>
体験交流機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収穫祭や青空市場等の多様なイベントに対応できるオープンスペース</li> <li>・白砂青松を満喫しながら、家族や仲間と気軽に楽しめるバーベキューコーナー</li> <li>・アウトドア体験を満喫できるオートキャンプ場</li> </ul>
防災機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時や暴風雪時に避難スペースとして活用可能な駐車場、広場</li> <li>・地震などの大規模災害に備え、非常食や資機材などを保管する防災倉庫</li> </ul>

### 3. 基本設計図

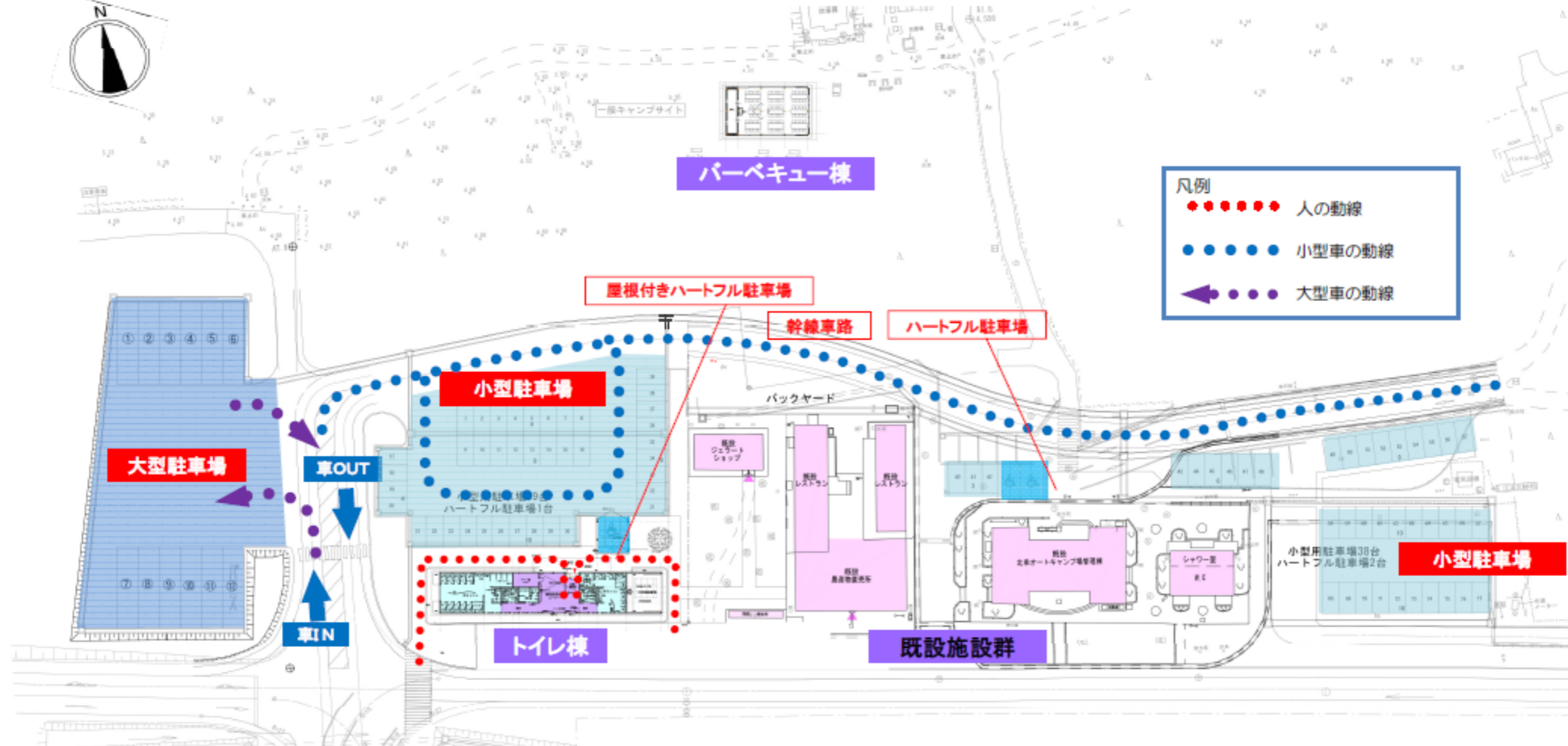
#### (1) 土木計画

##### ■土地利用計画

- 1) 効率よく敷地を生かした土地利用
  - ・南側にトイレ棟を設け、視認性を高めます。また東西方向に長い建物とし駐車場用地を有効に確保します。
- 2) 幹線車路の確保
  - ・トイレ棟に付随する小型駐車場を経由してキャンプ場関連施設群の北側の東西に結ぶ幹線車路を確保し利便性を向上します。

##### ■駐車場及び建物配置計画

- 1) 大型車と一般車の明確なスペース区分
  - ・大型車駐車場と小型車駐車場を明確に分離し安全性に配慮します。
- 2) 利便性の高いトイレ棟
  - ・メインの小型駐車場側にトイレの玄関を設け、屋根付きハートフル駐車場と屋根伝いの位置に近接した玄関を設け利便性を高めます。
- 3) 魅力的なバーベキュー棟
  - ・キャンプサイト内の分かり易い空きスペースにバーベキュー棟を設けキャンプ場の魅力と利便性を向上します。



## ■土地利用計画

### 1) 東西に長い敷地を生かした土地利用

- ・駅舎は敷地の東西方向の中央へそしてやや南寄りへ東西に長い建物とし、視認性を高めます。また形状を生かしつつ効率的な土地利用を計画します。

## ■駐車場配置計画

### 1) 幹線道路からの出入りしやすいアクセスルート

- ・国道9号線から直接入れる小型車専用の入場(I N)ルートを確認します。
- ・西側道路のメインアプローチから、駅舎前面側に東西に結ぶ幹線道路を設置します。

### 2) 大型車と一般車の明確なスペース区分

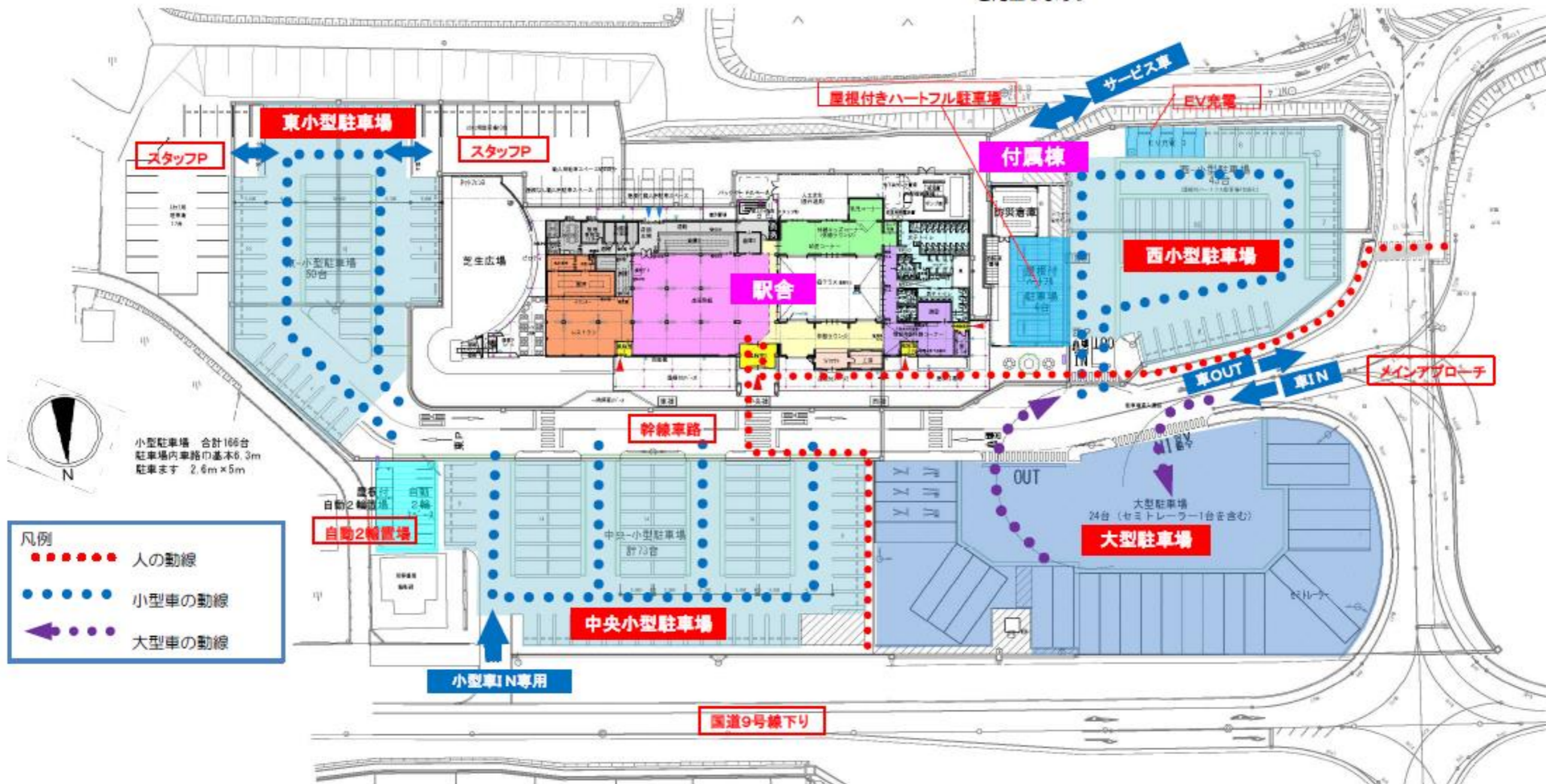
- ・大型車駐車を敷地西側のメインアプローチに近い位置としつつ一般車のルートを極力分け、より一層の安全性を確保します。

### 3) 効率のよい小型駐車場

- ・駅舎の西側、東側、中央北側に小型用駐車場を効率よく配置します。
- ・小型駐車場の東・西・中央各エリアの車路は回遊型として空きスペースを探しやすくします。

### 4) 利便性の高い屋根付きハートフル駐車場

- ・メインアプローチから分かりやすく館内にアプローチしやすい位置へ屋根付きハートフル駐車場を設け、利便性を向上します。



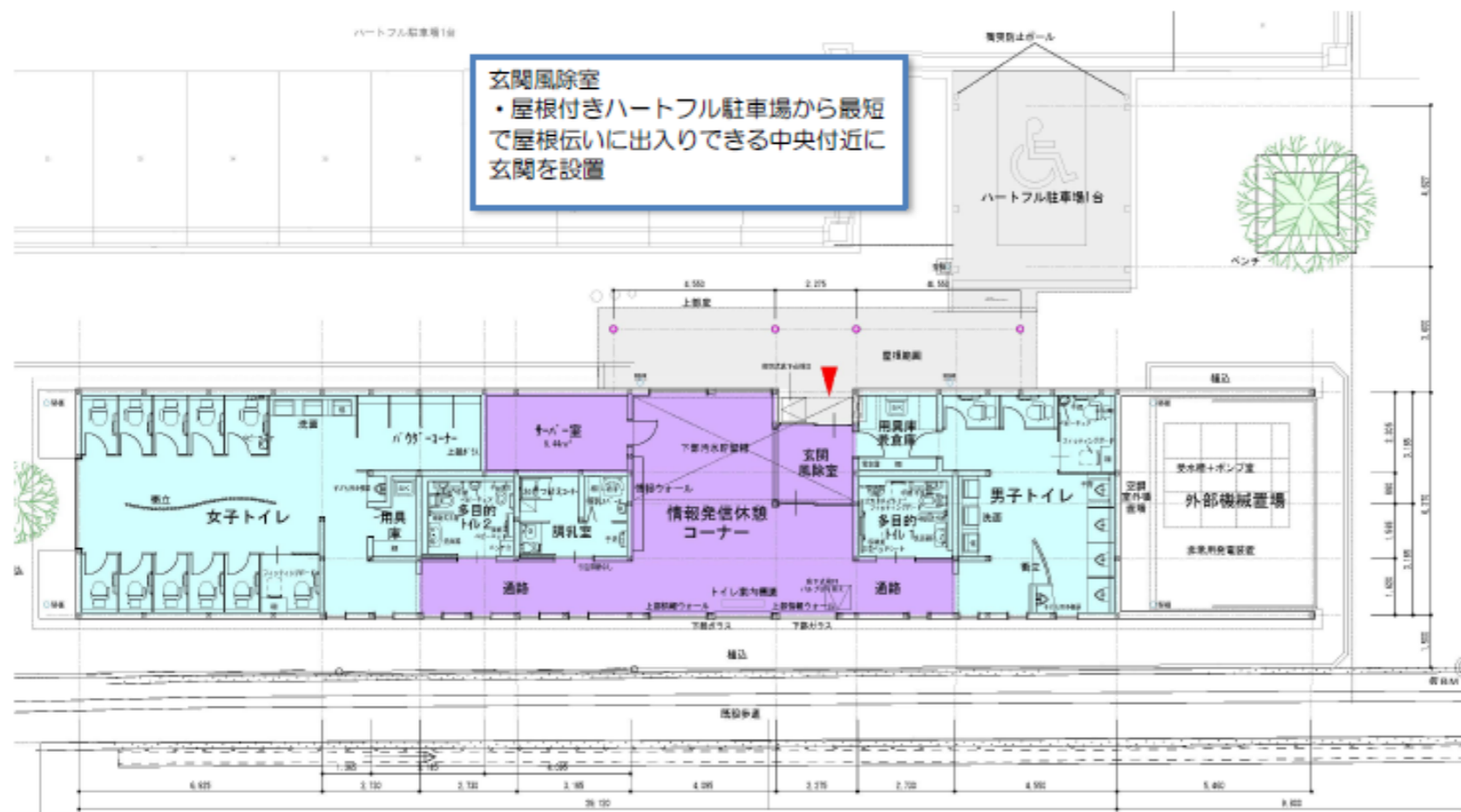
(2) 建築計画



北エリア トイレ棟



北エリア バーベキュー棟



玄関風除室  
 ・屋根付きハートフル駐車場から最短で屋根伝いに出入りできる中央付近に玄関を設置

バーベキュースペース  
 ・席を極力多くレイアウト可能とする

多目的トイレ  
 ・利用目的を広げる2種類の多目的トイレを設置（南エリアと共通）

情報発信休憩コーナー  
 ・トイレへのアプローチ動線上に設け、利用の拡大と利便性を図る

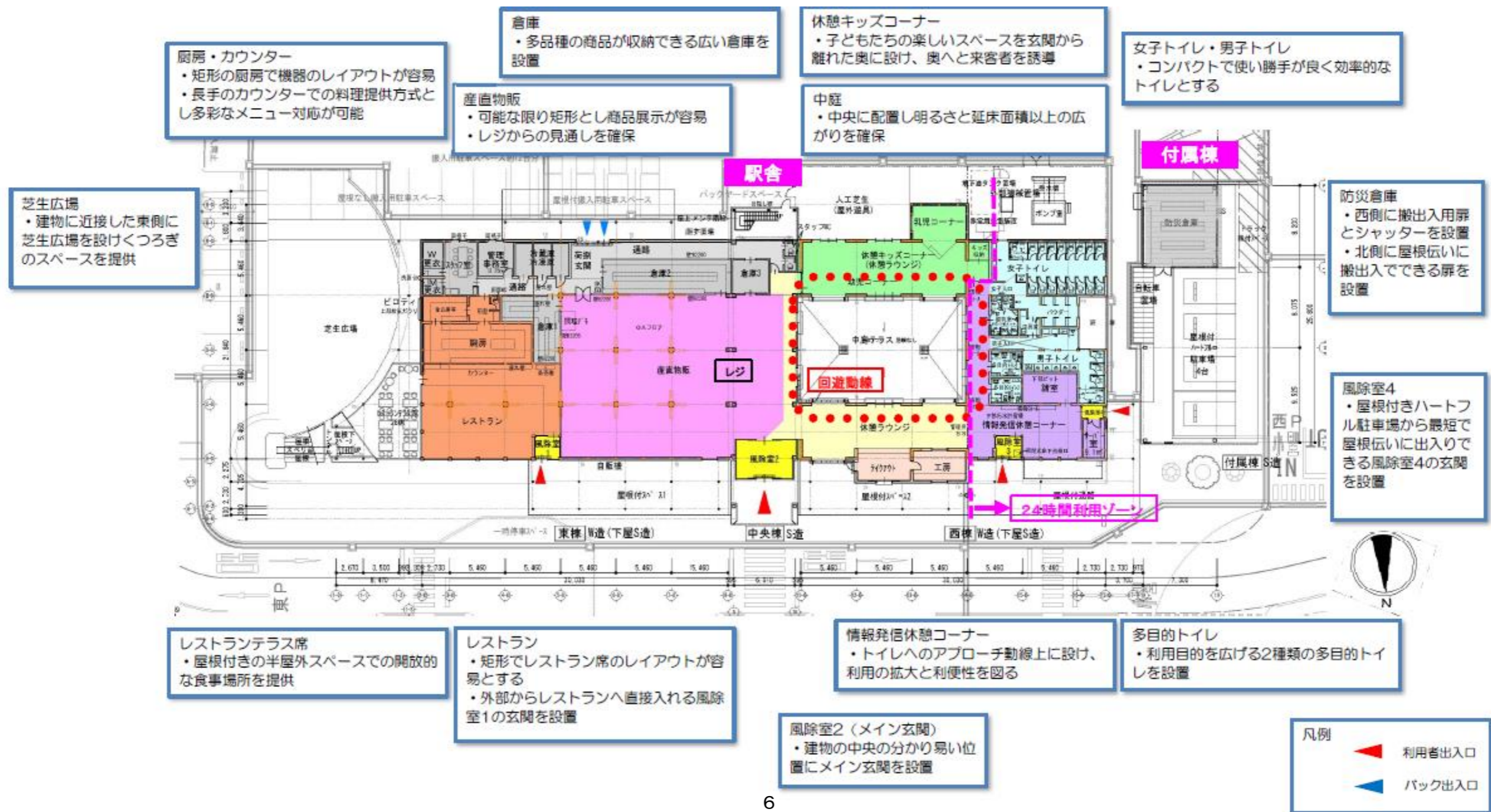
外部機械置場  
 ・塀で囲い見えにくい位置に設備機器類をまとめて設置



バーベキュースペースの建具  
 ・三方が極力開放可能な建具とする

倉庫  
 ・バーベキュー用品、燃料を収納

凡例  
 利用者出入口



#### 4. 概算工事費・事業スケジュール

##### (1) 概算事業費

種別	項目	総事業費	町事業費	基本計画
調査費	地形測量	3,300,000	1,980,000	
	用地・補償調査	14,800,000	6,050,000	
	地質調査	16,600,000	6,080,000	
	小計	34,700,000	14,110,000	
設計費	土木基本設計	13,800,000	8,280,000	
	土木実施設計	46,500,000	30,450,000	
	建築基本設計	13,100,000	8,960,000	
	建築実施設計	46,700,000	30,810,000	
	解体実施設計	4,800,000	4,800,000	
	小計	124,900,000	83,300,000	
工事費 (監理含む)	土木工事	747,000,000	451,430,000	719,309,800
	建築工事	905,800,000	633,250,000	844,800,000
	解体工事	38,000,000	38,000,000	55,000,000
	小計	1,690,800,000	1,122,680,000	1,619,109,800
備品費	駅舎内備品、屋内遊具	77,000,000	77,000,000	30,000,000
		77,000,000	77,000,000	30,000,000
用地・補償費	用地買収	4,000,000	4,000,000	32,890,000
	既存施設物件補償	33,100,000	33,100,000	15,000,000
	小計	37,100,000	37,100,000	47,890,000
合計		1,965,000,000	1,335,000,000	1,697,000,000

※概算事業費及び国・町の事業費配分は、令和4年8月時点の内容であり、今後の事業進捗により変更となる場合があります。

##### (2) 事業スケジュール

		令和4年度				令和5年度				令和6年度			
土木	実施設計	■	■	■	■								
	用地買収												
	土木工事									■	■	■	■
建築	実施設計	■	■	■	■								
	建築工事												

※事業スケジュールは、令和4年8月時点の内容であり、今後の事業進捗により変更となる場合があります。

